

令和4年度 中央区予算(案)の概要 (障害分野抜粋)

※以下の内容は区議会議決前の案です。

充実 地域生活支援事業（移動支援）の拡充 77,132千円

屋外での移動が困難な障害者の社会参加促進を目的に実施している移動支援について、保護者の介護負担等の軽減を図るため、通学による利用の対象範囲を拡大する。

- * 利用対象
 - ・特別支援学級（小学校1年生～3年生）→（小学校1年生～6年生）【充実】
 - ・小学校，中学校，高等学校，大学等【新規】
- * 利用料金

所得に応じて利用者負担あり
- * 利用回数

月23時間を上限とし、1回（片道）30分以内で1日2回以内

充実 重症心身障害児（者）在宅レスパイト事業の拡充 4,798千円

日常的に医療的ケアが必要な児童等の保護者に対し、介護負担等の軽減を図るため、レスパイト事業の利用範囲を拡大する。

- * 利用対象

特別支援学校内での利用【新規】
- * 対象者

医療的ケアが必要な在宅の重症心身障害児（者）および医療的ケア児を介護する家族
- * 利用料金

所得に応じて利用者負担あり
- * 利用回数

1年度につき96時間を上限とし、1回につき2時間～4時間

充実 リフト付ハイヤー運行の拡充 17,028千円

医療的ケア児の都立特別支援学校への通学において、東京都が運行する専用通学車両（バス）への乗車が可能になるまでの期間、リフト付きハイヤーでの通学ができるよう、専用利用券を追加で交付する。

- * 利用対象

特別支援学校に通学する医療的ケア児で、専用通学車両乗車予定の児童
- * 交付枚数

1月あたり、通常分4枚に加えて通学分12枚【充実】

公衆便所の整備

99,307千円

老朽化した公衆便所の改築等にあわせ、災害などによるライフライン停止時にも利用できるよう、便槽用のピットを設けた災害時対応型公衆便所を整備するとともに、高齢者や障害者などが快適に利用できるバリアフリースイレを整備する。また、和式便器を多くの方が利用しやすい洋式便器へ更新する。

- * 災害時対応型・バリアフリースイレ
 - ・整備対象 湊橋際公衆便所（完成予定 令和5年3月）
- * 洋式化
 - ・整備対象 新川公園内公衆便所，元南明橋際公衆便所，
堀留児童公園内公衆便所，東日本橋児童遊園内公衆便所

市街地再開発事業助成

17,884,912千円

- 3) 月島三丁目北地区 1,702,044千円
- 住宅 約1,340戸，店舗，公益施設，保育所，障害者グループホーム
完成予定 令和8年度

※障害者グループホームについては、令和6年度中に開設予定

障害者ボッチャ交流会

900千円

障害のある方とその家族などを対象にボッチャの交流会を実施することにより、障害者のスポーツ参加を促進する。

- * 開催予定 令和5年3月12日（日）
 - * 場 所 総合スポーツセンター 主競技場
- ※事前練習会を実施予定